

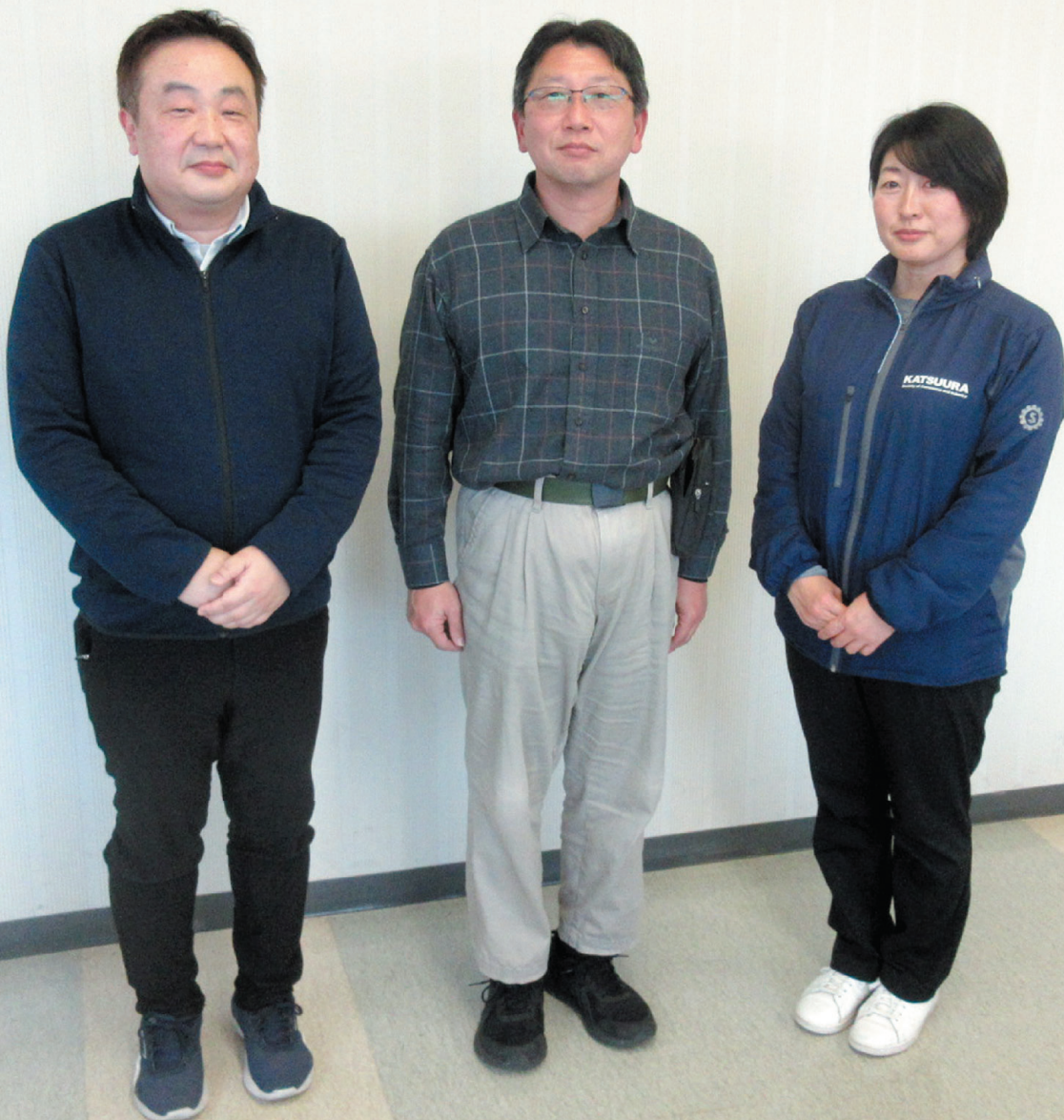
勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2026年 第196号 令和7年12月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談!

特集記事 勝浦奉仕会協同組合 と 市議会



特集記事（対談）	2・3 P
審議結果（トピックス）	4～5 P
委員会活動等	5～9 P

一般質問	9～13 P
きみの未来、あなたの未来	14 P
議会のうごき 編集後記	

令和8年2月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

勝浦奉仕会 協同組合 と 市議会

特集記事第 42 回は、マイカードでおなじみの勝浦奉仕会協同組合の皆さんとの対談です。
その取り組みや活動について語っていただきました。



ポイント発行で地域内の消費促進を目指します

【勝浦奉仕会協同組合（以下 勝浦奉仕会）について教えてください】

勝浦奉仕会は任意団体としておよそ50年前に発足しました。平成11年に市内の事業者が組合員として出資し事業協同組合として法人化されました。当初は商店街の中に事務所を構え40店舗ほどが加盟していました。現在の加盟店は22店舗となっています。事務局機能は勝浦市商工会に事務委託を行っています。

市内の加盟店が連携しマイカードでおなじみのポイントカード事業や商品券発行事業などを通じて地域内の消費促進と商店街の活性化を目的に活動しています。

【具体的な事業の内容を教えてください】

主な事業は3つあります。

一つ目は「ポイントカード事業」です。加盟店でのお買い物100円（税抜）ごとに1ポイントが付与され、360ポイントで満点になり500円分のお買い物として利用できます。

二つ目は「商品券事業」です。500円と1,000円の商品券を発行し、加盟店で幅広く使える仕組みを整えています。

三つめは年末に実施している「歳末福引大会」です。満点カード1枚で1回抽選ができ、加盟店で使用できるお買物券が当たるものです。勝浦地区と興津地区で2日間実施して延べ

700人くらいの方々に来ていただいています。景品は加盟店で使えるお買い物券で、1等は10,000円分。ハズレはなく最低でも500円のお買い物券が当たります。多くの方々に楽しみにしていただいているイベントです。

満点カードは勝浦市の協力を得て、市税や公共料金の支払いにも利用できる点が大きな特徴です。対象となる支払い項目は市営住宅使用料、保育所の保育料、市県民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税、介護保険料、後期高齢者医療保険料となっています。

また、地域貢献活動として満点カー

ドの「地域助成券」を切り取って集めていただき、PTA等の方々の活動資金として活用していただいています。

【活動の中で「苦労されていることを教えてください」】

加盟店・利用者ともに高齢化が進んでおり、新しい世代への周知や参加促進が課題です。またキャッシュレス化やデジタル化が進む中で、従来型の仕組みをどのように時代に合わせていくかも悩みどころです。

現行のカードリーダーの生産終了に伴い、現在の仕組みがいつまで維持できるかが不透明になっています。デジタル化には機器代金等の費用面の問題もあり、検討を模索しています。

【みなさんが考える勝浦市の魅力を教えてください】

勝浦市は海や自然、歴史ある朝市など他地域にはない魅力を多く持っています。また、顔の見える関係性が残っており商店とお客様の距離が近い点も大きな魅力だと感じています。私たち勝浦奉仕会の活動も、こうした地域のつながりに支えられて成り立っています。

【勝浦市の課題はどのようにお考えですか】

他の地域にも言えることですが、人口減少や高齢化により地域の消費規模が縮小していることが大きな課題で

す。合わせて、若い世代や移住者に地域の商品や仕組みを知ってもらうことも重要であると考えています。

行政や商工会、各団体と連携しながら地域全体で取り組む必要がある課題であると思っています。

【今後の抱負や目標を教えてください】

今後も勝浦奉仕会として「地域のお金が地域の中で回る仕組み」「地域で使って、地域を支える」仕組みを守り続けていきたいと考えています。

時代に合わせた工夫を取り入れながら加盟店の維持・拡大や利用者の裾野を広げ、勝浦市の商業と暮らしを支える存在であり続けることが目標です。

【勝浦市へのご意見やお願いはありますか】

隣接する大多喜町では1万円のチャージで1万1千円分（10%プレミアム）が使える地域ポイントをほぼ年間を通じて実施しています。このプレミアム率の高さから勝浦市民が多喜町で買い物をするケースが増えていると考えています。地域内の消費循環を目指す勝浦奉仕会の活動にとってマイナスの影響があると考えられます。今後勝浦奉仕会単独ではなく、市が「旗振り役」となり商工会や観光協会、宿泊施設なども巻き込んだ市全体のデジタル地域ポイントのような大きな枠組みを構築していただきたいと願っています。



篠宮泰子
勝浦市商工会経営指導員



石井一長理事



和泉雅之理事

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

令和7年12月定例会審議結果

○12月定例会 会期 12月1日から12月11日まで11日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第72号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度勝浦市一般会計補正予算について）		承認
議案第73号	勝浦市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	産業厚生	可決
議案第74号	勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第75号	勝浦市廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第76号	令和7年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 及び 産業厚生	可決
議案第77号	令和7年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第78号	令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第79号	令和7年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第80号	勝浦市と夷隅環境衛生組合におけるし尿及び浄化槽汚泥の処理に関する事務の委託について	産業厚生	可決
議案第81号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決
議案第82号	勝浦市副市長の定数の特例に関する条例の廃止について		可決
議案第83号	令和7年度勝浦市一般会計補正予算		可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決

議会報では、市民生活と深く関わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

令和7年12月定例会

議案の賛否（賛否が分かれた議案のみ掲載）

議案 番号	件 名	付託 委員会	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
				戸部 薫	渡辺 ヒロ子	岩瀬 琢弥	長田 悟	岩瀬 清	鈴木 克己	狩野 光一	久我 恵子	寺尾 重雄	戸坂 健一	佐藤 啓史	岩瀬 洋男	松崎 栄二	岩瀬 義信	末吉 定夫
請願 第3号	議員定数等変更時における 市民意見聴取と説明責任の 運用徹底に関する請願	議会運営	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席（棄権）、「除」は除斥、「—」は議長を表します。
※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス

議案第82号 勝浦市副市長の定数の特例に関する条例の 廃止について

令和6年4月から、地域の課題解決と地方創生の推進体制の強化を目的に国から支援を受ける強い意欲と優れた能力を有する人材を特命担当副市長として配置するため、特例条例をもって副市長の定数は2人とされておりましたが、当該特命担当副市長である加藤正倫氏が令和7年12月31日をもって国に帰任するにあたり、定数の特例を廃止するため、上記条例の廃止について可決いたしました。

各常任委員会等の活動報告

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和7年12月11日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、後期分（令和7年7月1日から11月30日）の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。
（表彰式：令和8年3月定例会の初日に市役所議場にて挙行予定）

1. 被表彰者 団体の部 スポーツ部門②
豊浜 S B C
表彰基準 第 3 6 回千葉県小学生男女ソフトボール選手権 優勝
第 3 9 回全日本小学生男子ソフトボール大会 出場
第 4 2 回関東小学生男子ソフトボール大会 出場
2. 被表彰者 団体の部 スポーツ部門②
勝浦ライフセービングクラブ
表彰基準 第 2 2 回全日本ジュニアライフセービング選手権大会
U12 女子ニッパーボードリレー (団体) 第 3 位
U12 女子ビーチリレー (団体) 第 3 位
3. 被表彰者 個人の部 スポーツ部門②
勝浦小学校 6 年 清水 里夏さん
表彰基準 第 5 1 回全日本ライフセービング選手権大会
ニッパーボードレース (個人・女子) 第 3 位
4. 被表彰者 個人の部 芸術部門②
上野小学校 5 年生 滝口 由乃亮さん
表彰基準 令和 7 年度 国土と交通に関する図画コンクール 佳作
5. 被表彰者 個人の部 スポーツ部門②
勝浦中学校 3 年生 大日方 泰成さん・関 眞那斗さん
表彰基準 令和 7 年度第 5 5 回関東中学校ソフトテニス大会
男子個人戦ペアの部 2 回戦進出
6. 被表彰者 個人の部 スポーツ部門②
勝浦中学校 3 年生 笠原 小真千さん
表彰基準 第 4 9 回令和 7 年度関東中学校水泳競技大会
2 0 0 M 背泳ぎ、2 0 0 M 個人メドレー出場
7. 被表彰者 個人の部 スポーツ部門②
勝浦中学校 3 年生 笠原 乙姫さん
表彰基準 第 4 9 回令和 7 年度関東中学校水泳競技大会
2 0 0 M 個人メドレー、4 0 0 M 個人メドレー出場

総務文教常任委員会

・議案第 7 6 号 令和 7 年度勝浦市一般会計補正予算 (所管事項関係)

- ・ 議案第 8 1 号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

総務文教常任委員会には議案 2 件が付託され、12 月 8 日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案 2 件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。この審査結果を 12 月 11 日の本会議で委員長が報告しました。

産業厚生常任委員会

- ・ 議案第 7 3 号 勝浦市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- ・ 議案第 7 4 号 勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第 7 5 号 勝浦市廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- ・ 議案第 7 6 号 令和 7 年度勝浦市一般会計補正予算（所管事項関係）
- ・ 議案第 7 7 号 令和 7 年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
- ・ 議案第 7 8 号 令和 7 年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・ 議案第 7 9 号 令和 7 年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
- ・ 議案第 8 0 号 勝浦市と夷隅環境衛生組合におけるし尿及び浄化槽汚泥の処理に関する事務の委託について

産業厚生常任委員会には議案 8 件が付託され、12 月 9 日に委員会を開催し審査を行いました。付託された議案 8 件は質疑を経て、全員賛成で可決しました。この審査結果を 12 月 11 日の本会議で委員長が報告しました。

議会運営委員会

- ・ 請願第 3 号 議員定数等変更時における市民意見聴取と説明責任の運用徹底に関する請願
- ・ 陳情第 9 号 陳情者が委員会の中で反対意見に対して確認と反論する事が出来る場を求める陳情

議会運営委員会には以上 2 件が付託され、12 月 8 日に委員会を開催し審査を行い、付託された請願第 3 号につきましては請願 3 事項に対し、事項毎に採決をし、いずれも賛成者なしで不採択とすべきもの、陳情第 9 号につきましては、採決の結果、賛成者なしで不採択とすべきものとそれぞれ決定いたしました。この審査結果を 12 月 11 日の本会議で委員長が報告しました。

行政視察を実施しました！

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会では、令和7年10月1日、10月2日の2日間で行政視察を実施しました。

1日目の茨城県守谷市では、学校教育改革に関して平成31年からスタートしている守谷型カリキュラム・マネジメントについて研修を行い、児童生徒の学習効果の最大化と教職員の働き方改革について説明を受けました。

2日目の茨城県潮来市では、第2期潮来市教育振興基本計画に基づく取り組みについて研修を行い、プロサッカーチームと連携した事業や、教育とスポーツを結び付けている地域振興について説明を受けました。



(守谷市視察)



(潮来市視察)

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会では、令和7年10月16日、10月17日の2日間で行政視察を実施しました。

1日目の静岡県伊豆の国市では、し尿処理施設「きよら江間」を視察し、生活環境に配慮された先進的な設備やその運用について、また立地地域のご理解と合意形成に至る取り組みについて説明を受けました。

2日目の静岡県西伊豆町では、「海業」として展開している水産物直販所の開設とアプリを活用した釣り人の漁港利用について、また低利用魚の活用や釣りイベントの企画や運営について説明を受けました。



(伊豆の国市視察)



(西伊豆町視察)

行政視察受入

令和7年11月6日に鹿児島県枕崎市をはじめとする南九州の6市からなる「小規模市の地域戦略を考える地方議会ネットワーク議長会」の皆様が、まちおこしをテーマとした行政視察で来勝されました。

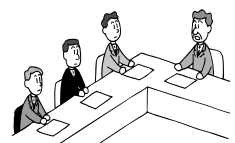
議長会の皆様は朝市の取組状況と朝市及び勝浦タンタンメンを通したまちおこしについて、勝浦市観光協会 佐藤啓史会長とかつうら朝市の会 江澤修会長の説明に熱心に耳を傾けていました。



市政のことが聞きたい

一般質問

12月3日・4日の2日間、市政全般について一般質問が行われました



12月3日

渡辺ヒロ子議員
佐藤啓史議員
岩瀬琢弥議員
戸部 薫議員

- ①勝浦市の子育て支援と教育の充実について
- ②教育機関との連携による地域づくりと防災体制について
- ①人口減少対策としての関係人口創出について
- ②林業による地域振興について
- ①地方公務員の人手不足について
- ①障害者（児）総合支援法にもとづく施策のいっそうの充実について

12月4日

狩野光一議員
長田 悟議員
久我恵子議員
鈴木克己議員

- ①リチウムイオン電池の取り扱い対応について
- ②児童の「フストリートネック」について
- ③海業推進事業とその進捗について
- ①子育て施策の実績及びそれからの本市課題解決策について
- ②ドローン実施協議会の設置について
- ③市役所窓口受付時間の短縮について
- ①「オールフレイル」予防の必要性について
- ①鳥獣被害防止に関する計画と対策及び関連事業について
- ②観光資源としての公園の活用と周辺整備について

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。
また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。
(各議員のQRコードを掲載しています。)



渡辺ヒロ子議員

子育て支援と教育の現状について

Q 勝浦市の子育て支援の強みを、どのように市外へ発信し、移住・定住につなげていくのか。

A 本市では全国トップクラスの子育て支援を実施している。体験学習の取組も含め、移住相談やイベントを通じて情報発信している。

Q 子育て支援の充実を市民全体で共有し誇りとしていくため、各課・関係部署が連携し、体験や市民の声も生かした発信を進めていく必要があるのではないか。

A 広報紙やHP、移住イベントや交流会での周知の他、SNS等で発信している。今後も内容を工夫しながら実施していく。



教育機関との連携による地域づくりと防災体制について

Q 市内教育機関に集う若い力を、地域活性化や人材育成にどのように生かしていくのか。

A 国際武道大学とは包括協定の下、スポーツ教室や地域学校協働活動などで連携し協力を得ている。成美学園とは市のイベントや音楽・スポーツ・祭礼を通じた新しい交流の形を検討していく。

Q 教育機関との連携を、担当課毎の取組にとどめず、市全体の共通方向として整理し、持続可能な仕組みとして進めていく必要があるのではないか。

A 若い力はまちの希望であり、施設の相互活用など環境整備を進めていきたい。

Q 教育施設を避難所として確実に機能させるため、冷暖房設備の整備状況や施設ごとに異なる管理体制を把握した上で、各課や管理主体が連携し、平時から体制を整える必要があるのではないか。

A 暑さ・寒さ対策の重要性は認識しており、施設の管理状況も含め、関係部署と情報共有していくようにする。

Q 勝浦の強みを生かし、市と地域が協力しながら未来につなげていく「まちづくり」について、市長の所見を伺う。

A 子どもの未来と自然の活用、住みよさの実感を柱に、教育機関との連携や防災体制の強化を通じて、持続可能なまちづくりを進めていきたい。

Q 勝浦の強みを生かし、市と地域が協力しながら未来につなげていく「まちづくり」について、市長の所見を伺う。



佐藤啓史議員

ネット市民制度及びデジタル市民制度について

Q 平成23年9月議会、平成30年12月議会の一般質問において「ネット市民制度」の創設について提案した。また「ネット市民制度」と似通った制度として、「デジタル市民制度」の取り組みが全国の複数の自治体で始まっている。「ネット市民制度」の取り組み状況はどうか？また「デジタル市民制度」の導入を提案するが？

A 制度創設には至っていないが、交流人口や関係人口の創出・拡大を図るため、観光交流によるきっかけづくり、移住・定住を促進するための体制強化、ふるさと納税制度による市の魅力の発信

Q 総務省は、居住地以外の地域に継続的に関わる人を「ふるさと住民」として登録する制度の創設に向けたモデル事業に参加する自治体を公募するという。勝浦市でも「ふるさと住民制度」の公募に応募すべきと考えるが、市の見解をお聞かす。

A ふるさと住民登録者の地域への貢献をどのように評価するか、システムの導入や保守管理などのコストをどう負担するかなど課題もあるため、国やモデル事業として実施する自治体の動向を注視してまいりたい。



ふるさと住民制度について

Q 総務省は、居住地以外の地域に継続的に関わる人を「ふるさと住民」として登録する制度の創設に向けたモデル事業に参加する自治体を公募するという。勝浦市でも「ふるさと住民制度」の公募に応募すべきと考えるが、市の見解をお聞かす。

A 令和元年度に森林環境整備基本計画を策定し、この実施計画に基づく調査・測量を令和7年度から実施している。今後は、各計画に基づく森林整備を着実に進め、その中で本市に適した林業の振興や担い手確保について検討していく。



林業による地域振興について

Q 森林の整備は、災害対策、有害鳥獣対策、環境対策、磯根保護のほか、森林を地域資源と捉えた場合には、林業を生業として新たな雇用の創出も図られる。農業、漁業と並ぶ二次産業として林業の振興と担い手確保が必要であると考えますが、市の見解をお聞かす。

A 令和元年度に森林環境整備基本計画を策定し、この実施計画に基づく調査・測量を令和7年度から実施している。今後は、各計画に基づく森林整備を着実に進め、その中で本市に適した林業の振興や担い手確保について検討していく。



岩瀬琢弥議員

地方公務委員の人手不足について

Q 勝浦市での地方公務員の現状認識と対策についてお聞きます。

A 若い世代の職員の離職者数は増加傾向にあります。対策として、採用試験を7月に実施したところですが、さらに、年度内にも採用試験を実施し、人員確保に努めてまいります。

Q 退職者にアンケートを取り環境改善に役立てていくことについてお伺いします。

A 退職願が提出される前段で所属長に相談あるいは報告があり、退職理由は把握できていると認識しております。



Q 業務を理解しミスマッチを防ぐためにインターンシップの導入についてお聞きます。

A 平成30年に勝浦市インターンシップ実施要綱を制定し受け入れを行っています。平成30年度に1名、令和4年度に1名、令和5年度に2名の学生を受け入れた実績がございます。また、平成30年度にインターンシップ制度を活用した学生は、現在、市の職員として活躍しています。

Q 人事評価制度を改善していくことで職場環境の改善が可能になるのではないかと。

A 他自治体の実施状況や制度運用上の課題について調査研究してまいります。

Q 業務の効率化に関するDXの取り組みについてお聞きます。

A 庁内無線LANの構築、AIの活用推進や会議録作成ソフトの導入による業務の効率化、専用ツール導入による庁内コミュニケーションの円滑化、AIチャットボットやLINE拡張機能の導入による職員の電話対応や窓口対応の負担軽減などが図られております。

Q 作業工数を確実に減らすための業務委託についてお聞きます。

A 民間の事業者窓口業務を委託することは、住民サービスに直接影響する事務事業でありますので、今後も慎重に検討してまいります。



戸部 薫議員

障害者（児）総合支援施策の充実のために

Q 障害者支援事業を推進するに当たり、本市の課題、及び解決のための方策について伺います。

A 本市を含む夷隅地域は、障害福祉サービス提供事業所が少ないこと、人材の確保が難しく支援の質が安定しにくいこと、障害者雇用場が少なくといった課題があります。次に、こうした課題の解決に向け、夷隅地区自立支援協議会を中心に、サービス提供事業所等との協力体制を強化して支援の充実を図り、就労の場の確保や雇用促進、雇用の啓発に取り組んでいます。

Q 同行援護について、給付内容、及び給付を受ける条件について伺います。

A 同行援護は、視覚障害により移動に著しい困難がある方に、外出時に移動援助、食事等の介護を行うために、資格を有した同行援護従事者を派遣するものです。視覚障害があり身体障害者手帳を有している方が、利用目的に即してサービス等利用計画を作成して福祉課に提出して頂きます。

Q 障害者福祉サービス利用料の自己負担額について伺います。

A 原則としてサービス費用の1割の定率負担と、所得に応じて負担上限月額は、市民所得割の合計が16万未満の世帯は、9,300円。16万以上の世帯は3万7,000円となります。世帯とは障害者が18歳以上では本人と配



けられる条件を伺います。

偶者が、18歳未満では同居する親族が範囲となります。なお、生活保護受給世帯と市民税非課税世帯は、利用者負担は無しとなります。

Q 補装具の給付について、過去3年間の利用件数と給付内容、補装具代金の最高額を伺います。

A 過去3年間では、足のすねや足首を固定する装具、義肢、補聴器、車いす等です。修理品は、義肢、補聴器、電動車いす、座位保持装置等です。支給と修理の合計、利用延べ件数は、令和4年度19件、令和5年度20件、令和6年度23件でした。また、支給基準額で一番高額は令和4年度の93万4,617円です。



勝浦診療所



狩野光一議員

リチウムイオン電池の 取り扱い対応について

Q リチウムイオン電池の普及ならびにその特性や安全性についての認識について伺います。

A 軽量でエネルギー密度や耐久性に優れていることから今後も幅広い分野で使用されていくと認識している。一方使用環境によって発熱や発火の可能性があり出火原因となる事例も多数報告されておりその取扱いが課題と認識している。

Q 廃棄物収集処理過程で出火等の事例が多いが本市での類似事例の有無をお伺いします。

A 過去5年間に於いて指摘の事例を含めて廃棄物回収処理の過程で火災等の事例は無い。



廃電池を従来の電池 と同じボックスで回収し ているが安全面から分け て扱うべきと考える。分 別回収についての考えを お伺いします。

A 分別回収が理想と考えており回収ボックスの設置場所を含めて検討余地があると考えている。

児童の「ストレート ネック」について

Q 昨今スマホやパソコンの長時間使用が原因とされるストレートネックという症例が増加しており、特に成長途上の子供への影響が危惧されていることについて如何にお考えかお伺いします。

A 若年層に対するスマホやタブレットの適正な利用方法の指導において「ストレートネック」予

防の観点も踏まえた対応を今後研究していく。

海業推進事業とその 進捗について

Q 海業の必要性に対する認識をお伺いします。

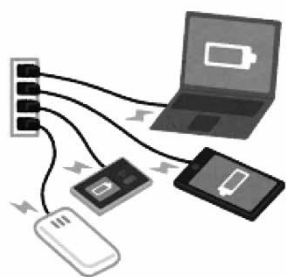
A 地域産業の活性化を図るうえで本市に必要な事業と認識している。

Q 事業の進捗状況をお伺いします。

A 推進協議会を設立し水産物の販路拡大や藻場保全に取組んでいる。

Q 今後の計画や予定をお伺いします。

A 取組んできた事業の継続ならびに教育旅行の受け入れや漁業体験事業導入の協議をしている。



長田 悟議員

子育て施策の実績及 びそれからの本市課 題解決策について

Q 子育て施策の実施状況及び実績、施策の実施による本市重要課題解決策についてお伺いします。

A 令和7年度からのことも未来応援課の設置及び各種子育て施策を実施し8か月が経過、市内の子育て世代からは、経済的な負担の軽減などを含めて、子育てしやすくなったとの声をいただいております。今後、施策の効果検証を行うとともに、引き続き子育て環境の整備と新たな施策の展開も含め、少子化という本市の重要課題の解決に向け、取り組んでまいります。

Q 本市の人口減少の課題解決には、本市の実績



から総合計画の中期基本 計画・実施計画に住宅地 開発や市有地活用による 企業誘致、道路新設整備 が盛り込まれるべきであ り、更に、勝浦ダムのス トックマネジメント事業 終了後の休耕田の土地利 用を含めた長期的計画を 検討する仕組みづくりが 人口減少、少子高齢化の 課題解決になると考えま すが、お伺いします。

A 人口減少に立ち向かうアプローチにはたくさん内容があり、その一つとして、こども未来応援課を新しく立ち上げ、できることから進めていくというところで御理解をお願いしたい。

ドローン実施協議会 の設置について

Q 本市特有の地形、大部分が小規模農家、兼業

農家であるゆえの効率性の問題も抱えていることから、ドローン実施協議会の設置を積極的に進めるべきと考えますが、お伺いします。

A 農協と市のさらなる連携も含め、協議会の設置の必要について検討してまいりたいと考えます。

市役所窓口受付時間 の短縮について

Q 窓口時間の短縮は、地方自治体の役割である住民福祉の増進を図るための施策と考えますが、お伺いします。

A 窓口業務時間の短縮によって生じる時間を活用して行われる新たな住民サービスに関する検討なども、今後の住民福祉の増進につながるものと考えております。





久我恵子議員

オーラル（口腔）フレイル予防について

Q 加齢等による口の機能の低下が、全身の衰えや病気の原因となり、心身ともに弱るフレイル状態への入り口となる。市のオーラルフレイル予防についての考えをお聞きます。

A オーラルフレイルは高齢者にとって、かむ力や飲み込む力の衰えにより、誤嚥、窒息などを引き起こし、肺炎を誘発するリスクが高まるほか、食べづらくなる事で栄養不足に陥り、健康状態の悪化につながるものと認識している。市では「いきいき元気体操」を実施するグループや「フレ！フレ！健康教室」の参加



者に対し、歯科衛生士による口腔体操や口腔ケアに関する講習会を実施し、高齢者のオーラルフレイル予防に取り組んでいる。

Q オーラルフレイル予防関連事業の参加者数は高齢者全体のどのくらいであるかお聞きます。

A 「いきいき元気体操」は19回開催で合計196名、「フレ！フレ！健康教室」は37名。合計で233名。7,000名の高齢者に対する参加率は3%。今後の参加率向上のため各課、歯科医師会と協議し、オーラルフレイル予防、啓発に取り組みたい。

生涯を通じての健康作りについて

Q 乳幼児期から高齢期



までの各ライフステージ別の健康作りの取り組みが必要と考える。ライフコースアプローチ別の市民の行動、健康づくりの設定の見直しについてのお考えをお聞きます。

A 人生100年時代と言われる中で、健康上の理由で生活に制限を受けることなく過ごせるように、健康寿命の延伸が重要と考える。子育てもトックラスだが、高齢者施策もトックラスと言われるような勝浦市にならなければならぬ。ライフコースアプローチについては取り入れる。そして行動目標についても設定する。



鈴木克己議員

鳥獣被害防止に関する計画と対策及び関連事業について

Q 現行の勝浦市鳥獣被害防止計画の前期比較で主な変更内容は。

A 狩猟免許取得に係る経費の補助、捕獲計画において、ニホンジカやキョンの捕獲頭数について変更した。

Q 捕獲鳥獣の処理方法と、いわゆるジビエとして食品での活用やその他有効な活用について伺います。

A 処理方法は埋設が約9割、その他が約1割となっています。

ジビエとしての活用は、別の民間等の力を活用した方策や地域おこし協力隊も含め検討したいと思っています。



Q 地域全体での被害防止対策の支援に対しどのような検討がされてきたか。特にイノシシやキョンの生息や繁殖の場所となる耕作放棄地等の対策について伺います。

Q 植村記念公園（元鳴海荘跡地）は、観光資源としての公園の他、津波避難場所指定もある中、トイレが設置されていない。公衆トイレ設置の考えを伺います。

A トイレの必要性も含めて、今後の活用の方向性を前向きに検討してまいります。

Q 植村記念公園に、観光客誘致も視野に入れた施設設置も検討しているかと思いますが見解を伺います。

A 新たな活用については、今後の検討課題としてまいりたい。

観光資源としての公園の活用と周辺整備について

令和4年6月に同様な内容の質問を行っているためその後の対応を含め再度確認した。



植村記念公園からの眺望

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年1組
いちかわ あやの
市川 綾乃 さん

私は、自分を支えてくれている人や身の回りの人を大切にできる人になりたいです。中学校生活や三年間の部活動を通して、一緒に活動する仲間や自分たちのことを応援し、支えてくれる方々がいることの幸せと大切さを学ぶことができました。将来どんな事をしたいのか、どんな職業に就きたいのか、まだ決まっていなくても、これからもきっとたくさんの人といろいろなところで関わっていくと思います。だから私は、日頃から感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。

議会のうごきについて報告します (令和7年11月～令和8年1月)

議会のうごき

11月1日	旭市市制施行20周年記念式典	18日	広報広聴常任委員会（対談）
6日	小規模市の地域戦略を考える地方議会ネットワーク議長会行政視察受入	19日	勝浦市芸術文化交流センター運営協議会
7日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（千葉市）	23日	総合開発審議会
12日	広報広聴常任委員会	26日	歳末特別警戒出動式
13日	千葉県自治体病院経営都市協議会要望活動		
14日	夷隅都市負担金審議特別委員会（いすみ市）	令和8年	
17日	全国過疎地域連盟総会（東京都）	1月5日	消防団出初式
25日	全員説明会	7日	交通安全祈願祭（遠見岬神社）
26日	議会運営委員会	11日	二十歳を祝う集い
12月1日	本会議 初日	19日	民生委員推薦会議
3日	本会議 一般質問	22日	静岡県西伊豆町行政視察受入
4日	本会議 一般質問	23日	千葉県南市議会議長会議員研修会（袖ヶ浦市）
5日	本会議 質疑・全員協議会	26日	後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・全員協議会（千葉市）
8日	総務文教常任委員会・議会運営委員会		広報広聴常任委員会
9日	産業厚生常任委員会	27日	静岡県沼津市行政視察受入
11日	本会議 最終日	28・29日	千葉県南市議会議長会正副議長研修会（栃木県真岡市）
	表彰選考委員会・広報広聴常任委員会		

編集後記

本市の人口は、昨年、市制施行時の半分以上の1万5千人を割り込んだ状況になり、人口減少問題は市の重点課題であります。

国においては、高市内閣総理大臣所信表明演説で、日本の最大の問題は人口減少であるとの認識に立ち、人口減少対策を検討していく体制の構築を表明しています。

今年の干支は午であり、午は、飛躍、前進の象徴とされ、成長や成功を願うのに最適とされていることから、令和8年は、本市の人口減少対策の飛躍、前進を願うところであります。

広報広聴常任委員 長田 悟

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ 勝浦市議会サイト

<https://www.city.katsuura.lg.jp/site/gikai/>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

